

週

刊

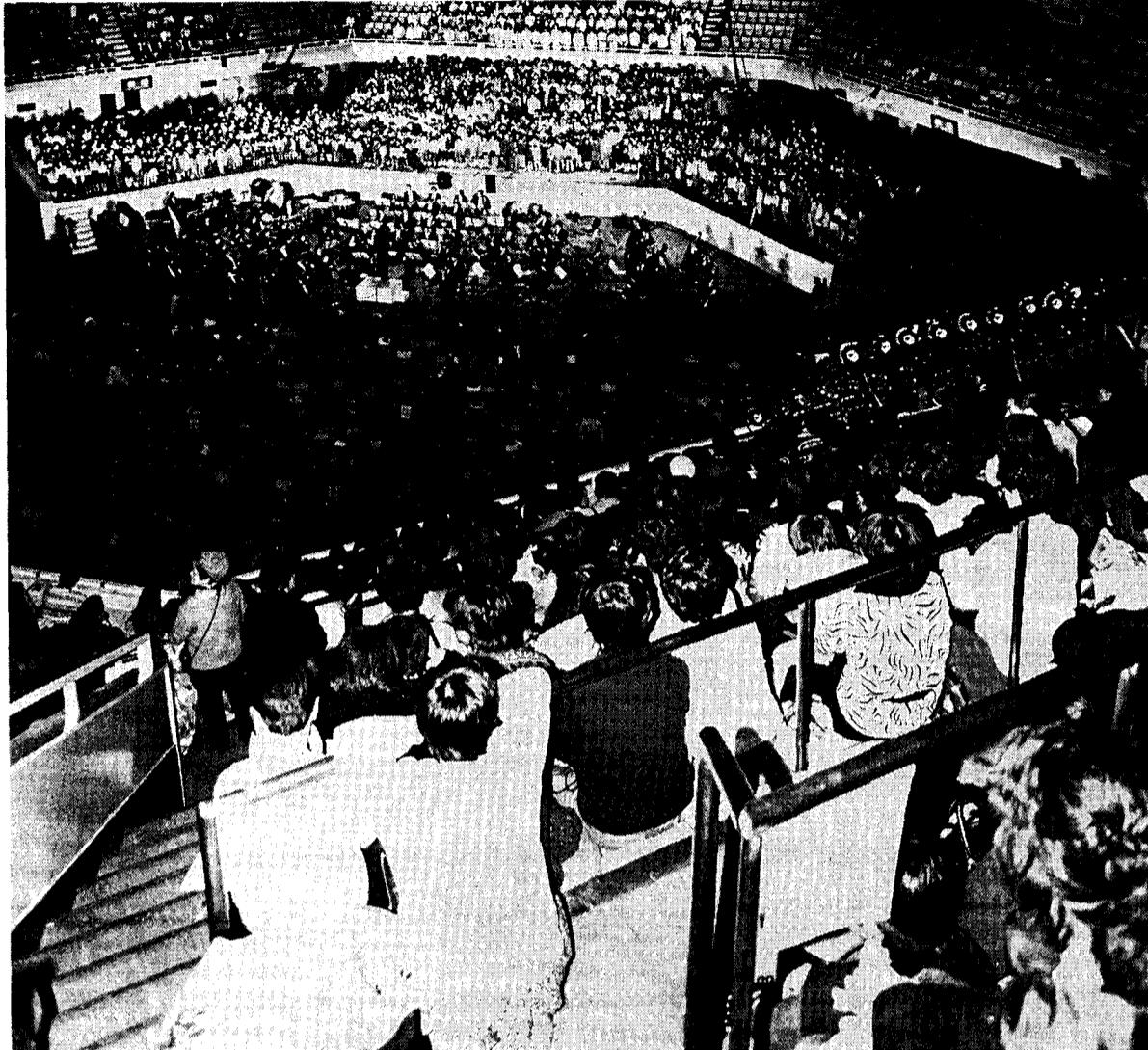
1959年1月31日第3種郵便物認可

うたごえ新聞

2/20
(1989年)
NO.1243

THE SINGING
VOICE OF JAPAN

日本のうたごえ全国協議会機関紙
うたごえ新聞社
〒169 東京都新宿区大久保2-16-36
☎ 03(209)0638 FAX 03(200)0105
振替口座 東京2-5631 毎週月曜日発行
1部120円(税25円)・月480円(税120円)



四十周年記念日本うたごえ
祭典は1月3日から5日まで、東京で開かれ、のべ一万八千人が参加しました。

三日特別音楽会(日本青年館・1000名、記事3面)で幕を開けた祭典は翌四日、中央会館と日本青年館

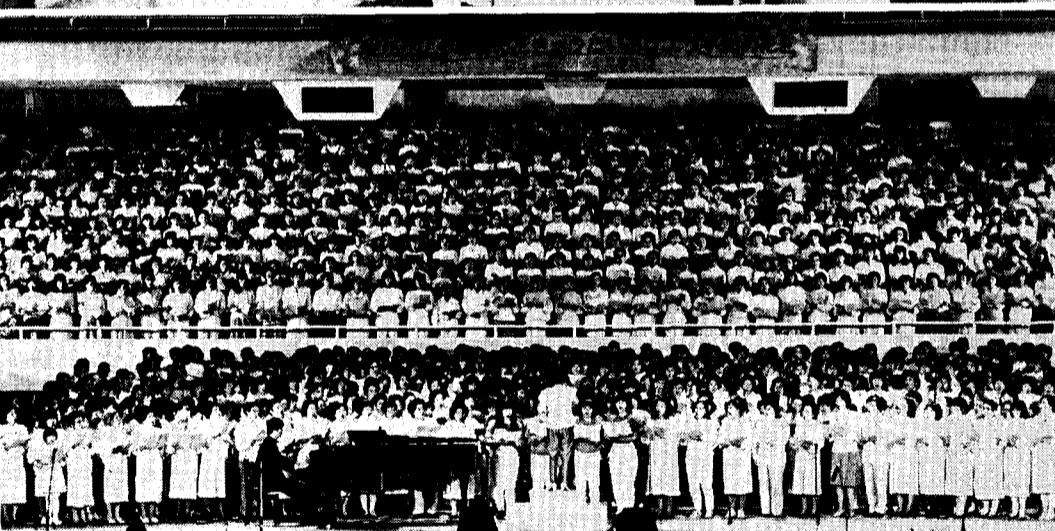
に分かれての合唱発表会(日本青年館・3800名、記事2面)と、心がつなぐ創作・スクランブルハサート(1300名、記事3面)とつづき、最終日、五日の大音楽会は、日本武道館に二万三千人が参加しました。

大音楽会(2月5日・日本武道館)には一万三千人が参加。舞台は、合唱構成(どうれっしゃ)がやってきた。

撮影=飯塚頼夫

「東京を非核・平和のとりでに咲かせよう署名の花を――うたいあげよう『平和の花』」の横断幕を掲げ、大音楽会・婦人合唱は「どこかで春が」と「平和の花」を演奏。

撮影=甲田富士夫



40周年記念 日本うたごえ祭典 閉幕 大音楽会――2000人の人

日本のうたごえ祭典二日目には、全国の合唱団、サークルが一堂に会して合唱発表会が開かれました。写真は合唱発表会Ⅳに出演供 秋藤俊夫氏(写真家)・提

